



「紙芝居『どんどん木をうえよう』読み聞かせ写真」を紹介します!

2020.12.8 更新

第71回全国植樹祭200日前記念イベント「紙芝居『どんどん木をうえよう』読み聞かせ写真」の募集は、12月1日で終了しました。たくさんの保育所、幼稚園等で読み聞かせを実施していただきありがとうございました。

お送りいただいた読み聞かせ写真の一部をご紹介します。

また、読み聞かせの感想もいただきましたので、併せてご紹介します。

【読み聞かせ写真】



【読み聞かせの感想（一部抜粋）】

1. 身近にある木ですが、子どもたちにとっては新たな発見でした。
2. 「どーんどーん どんどんどん」の繰り返しを子どもたちも声を合わせて楽しんでいました。
3. 砂漠に木を植えるところや森になったところが印象に残ったようだった。
4. 木がなくなると困ることがわかった。

5. 木がこんなに大切なものだとは知らなかった。
6. 木を植える活動をしてみたい。
7. 木を植えて動物たちがうれしそうだったと感想を言った4歳児もいます。
8. 枯れた木の絵を見て「なんで木がかれちゃったのー？」と疑問に思ったり、りょうた君とおじいさんの二人で木を植えて最後の場面でたくさんの木を見ると「すごいね！」と大きく感動する子どもたちの姿がありました。
9. とても真剣に見ていて、もう一回、もう一回と何度も見たいと言う子どもたちで、「木」のことに大きく興味や関心を持つ様子にうれしく思いました。

<園児の感想より>

10. 絵が素敵だった。
11. 木がたくさんになることは、空気が良くなることだからいいことだ。
12. おじいちゃんと子どもが、木を植えるところが素敵だった。
13. 木がなくなるのは嫌なことだから、どんどん植えよう。